

中津川市
博物館
だより

恵那山

2021
Vol.22, No.

3



中津川の土人形

企画展

郷土の土人形展

会期：10月9日(土)～11月7日(日)

会場：苗木遠山史料館 特別展示室

鉱物博物館

第26回企画展／中津川えほんジャンボリー・市立図書館コラボ企画
石のおはなし・おはなしの石 ～絵本のなかの石たち～

10月16日(土)から

石が登場する本や絵本と、おはなしにでてくる石や関連する岩石・鉱物の実物標本をいっしょに紹介します。
おはなしに登場する石には、また別の物語がつまっているかも。石とともに楽しむ読書の秋はいかが？

- 会 期／10月16日(土)～12月25日(土)
- 会 場／鉱物博物館 企画展示室
- 休館日／毎週月曜日(詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日／11月3日(水・祝)

■ 関連の催し

ギャラリートーク

- 日 時／10月17日(日) 11:00～11:30 14:30～15:00
- 定 員／各回15名(各回1時間前から整理券配布)

川原の石とあそぶ

- 日 時／11月27日(土) 10:00～12:00
 - 講 師／村上康成さん(絵本作家)
 - 場 所／付知川川原(アートピア付知集合)
 - 対 象／親子 ■ 定 員／30名 ■ 費 用／ひとり500円
- ※お申込み方法など詳しくは6ページをご参照ください

絵の具のつぶつぶを感じる

- 日 時／12月18日(土) 13:00～15:00
 - 講 師／本間希代子さん(画家)
 - 会 場／鉱物博物館 実習室
 - 対 象／小学生～大人 ■ 定 員／12名 ■ 費 用／500円
- ※お申込み方法など詳しくは6ページをご参照ください



「ぼくは 石。」…その素顔は濃飛流紋岩
絵本「石のきもち」(村上康成作)から
作者のペイントによる

(大林)

中山道歴史資料館

企画展 中津川の黎明から中世～遺物からみるヒト・モノの移動～

3月27日(日)まで

長年にわたる調査により、中津川市内で少なくとも72基の古墳が確認されています。今回紹介する古墳は、山口地区の国道19号、青木バス停信号を木曾川方面に下った斜面にある、中津川市指定史跡「山の神古墳」です。この古墳は山の神第2号墳とも呼ばれ、直径約10メートル、高さ約3メートルの円墳で、古墳の一部に葺石が見られます。古墳の造営時期は、出土遺物から6世紀前半頃と考えられます。

昭和32(1957)年に行われた発掘調査で、須恵器、土師器、刀子が出土しました。かつてこの古墳の北側に、直径約15メートル、高さ約2メートルの山の神第1号墳が存在していたと記録されていますが、現在は消滅してしまっており、その姿は確認できません。

一部展示物を入れ替え、会期を延長しました。

- 会 期／3月30日(火)～令和4年3月27日(日)
- 会 場／中山道歴史資料館 第1展示室
- 休館日／毎週月曜日(詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日／10月3日(日)・11月3日(水・祝)
11月7日(日)・12月5日(日)



山の神古墳(中津川市山口)

(熊崎)

苗木遠山史料館

企画展 郷土の土人形展

10月9日(土)から

美濃土人形館から苗木遠山史料館に寄贈された260点の土人形からセレクトし、中津川をはじめ東美濃の地域ごとに展示します。地域や一体ごとに異なる表情や服の彩色など、郷土に伝わる土人形の素朴な味わいを楽しんでください。

- 会 期／10月9日(土)～11月7日(日)
- 会 場／苗木遠山史料館 特別展示室〈2F〉
- 休館日／毎週月曜日(詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日／11月3日(水・祝)

(小林)

東山魁夷心の旅路館

第Ⅲ期展 声響一流動する自然

12月25日(土)まで

悠久より繰り返されて来た自然の営みは、常に変化し、生あるものを象徴しているかのようです。今回の展覧会では、流転の中に生のあかしを見出した東山魁夷の、自然の脈動が発する声を感じさせる作品を紹介します。

- 会 期／9月16日(木)～12月25日(土)
- 会 場／東山魁夷心の旅路館
- 休館日／毎週水曜日(詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日／11月3日(水・祝)



雲立つ嶺 (リトグラフ)



木枯らし舞う (木版画)



潮聲 (岩絵具方式特殊印刷)

(入曾)

熊谷樞つけちギャラリー

熊谷樞特別展 紅葉の山々

10月1日(金)から

第12回熊谷守一大賞展開催にあわせ、熊谷守一の次女で山岳画家の熊谷樞氏の特別展を開催します。秋の風景を中心に、樞氏が登山し訪れた国内外の風景を描いた作品を展示します。当ギャラリー初展示の作品も多数あります。

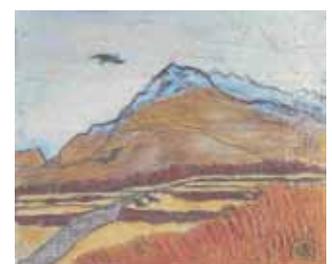
- 会 期／10月1日(金)～12月25日(土)
- 会 場／熊谷樞つけちギャラリー
- 開館日／金・土・日および国民の祝休日
下記、大賞展の期間は開館(入館無料)
- 入館無料日／11月3日(水・祝)・大賞展の期間

■第12回熊谷守一大賞展

- 会 期／12月5日(日)～16日(木)
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため会期が変更となりました。
- 会 場／アートピア付知交芸プラザ
開館時間：9:00～16:30



紅葉の妙義山(金洞山)
(F30号/2018年制作)



雨の八方尾根
(F10号/2018年制作)

(上田)

- 各教室・講座の申込方法など詳細は、各館のご案内をご参照ください。
- 各館の連絡先は8ページをご参照ください。

凡例



体験



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、催し・予定が変更・中止になる場合があります。
最新情報は各館にお問い合わせください。
中津川市の博物館WEBサイトでもお知らせします。
※右のQRコードを読みとると、中津川市の博物館WEBサイトが表示できます。



中津川市の博物館WEBサイト

苗木遠山史料館



金曜講座 史料館調査報告

史料館文書でわかった内容を紹介します。

- 講師：調査員 千早保之

開催日	第3回11/19(金) 奇数月第三金曜日(隔月)		
時間	13:30~15:30	対象	一般
定員	12名	費用	資料代 250円
申込	開催日まで随時受付、先着順		
その他	持物：筆記具		



古文書教室 史料館文書を読む

遠山家古文書を解説しながら、みんなで学んでいく教室です。

- 担当：調査員 加藤宣義、千早保之

開催日	第6回10/23(土)、第7回11/27(土)、第8回12/25(土) 毎月第四土曜日		
時間	13:30~15:00	対象	一般
定員	12名	費用	年間1,000円
申込	開催日まで随時受付、先着順、途中の回からの参加可		
その他	持物：筆記具、くずし字用例辞典		



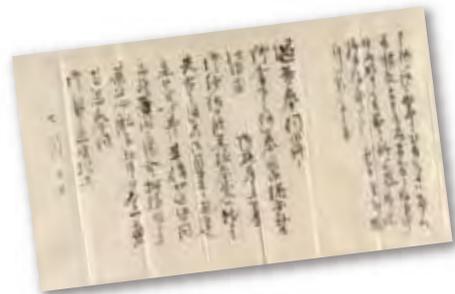
土曜講座

第5回「絵下郷の黎明から中世」

中世以前の絵下郷は、現在の苗木・坂下・福岡・川上・付知・加子母などを含んだ広範囲な地域でした。
木曾川北側の中津川市について、中世以前を考古学的な観点から探求します。

- 講師：学芸員 熊崎真司

開催日	10/9(土)		
時間	13:30~15:00	対象	一般
定員	12名	費用	資料代 250円
申込	開催日まで随時受付、先着順		
その他	持物：筆記具		



中山道歴史資料館



文学講座 島崎藤村文学

木曾の文豪・島崎藤村の生涯と作品を学びます。

- 講師：館長 西村友孝

開催日	第7回10/20(水)、第8回11/17(水)、第9回12/15(水) 毎月第三水曜日		
時間	13:30~15:00	対象	一般
定員	14名	費用	1回 250円
申込	開催日の1週間前まで随時受付、先着順		



古文書講座 史料にみる江戸幕末史

ペリー来航から王政復古に至る幕末期の主な出来事を史料に基づいて解説します。

- 講師：仁科吉介

開催日	A班 毎月第二水曜日 第7回10/13(水)、第8回11/10(水)、第9回12/8(水)		
	B班 毎月第四水曜日 第7回10/27(水)、第8回11/24(水)、第9回12/22(水)		
時間	13:30~14:30	対象	一般
定員	各班14名	費用	1回 250円
時間	開催日の1週間前まで随時受付、先着順		

🔍 火をおこす道具（まいぎり式）をつくろう

火をおこす道具（まいぎり式）をつくり、実際に火をおこします。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込
10/23(土)	9:30~11:30	小学生以上	8名	300円	職員	締切 10/15



火をおこす道具（まいぎり式）をつくろう

🔍 スターウォーズのようなライトセーバーをつくろう（パートII）

LEDを入れた発泡ウレタンの光る剣をつくります。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込
11/6(土)	9:30~11:30	小学生以上	8名	500円	山内健治さん	締切 10/29



ミニミニプラネタリウムをつくろう

🔍 光でメロディーが鳴る装置をつくろう

光を使って音や音楽を伝えることができる装置をつくります。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込
11/13(土)	9:30~11:30	小学生以上	8名	350円	大井文高さん	締切 11/5

ミニミニプラネタリウムをつくろう

🔍 ミニミニプラネタリウムをつくろう

四季の星座がわかるミニミニプラネタリウムをつくり、ドームに映し出して冬の星座を楽しみます。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込
12/4(土)	9:30~11:30	小学生以上	8名	980円	大橋 弘さん	締切 11/26

- 定員を超えた場合は抽選です。
- 抽選に当たった方には電話で連絡します。
(不在の場合は、次の方が当選になることもあります。)
- 小学校3年生以下の参加には、大人の付き添いをお願いします。
- 費用は変更になる場合があります。

子ども科学館 ミニ科学 工作まつり

日時：11月3日（水・祝） 9:30~12:00

いろいろな科学工作や、ミニプラネタリウム上映、太陽望遠鏡による太陽観察、プログラミングロボ体験などをお楽しみいただけます。
お子さん全員に手作りのおみやげをプレゼント。



*入館無料（終日） *参加費無料 *催しは予定です。都合により変更する場合があります。
*11月2日（火）は準備のため、16時に閉館させていただきます。

秋の星を観る会II ～月と木星と土星～

縞模様のある木星に接近した月と、環のある土星を天体望遠鏡で観察します。
ペガスス座を中心に秋の星座も観察します。

日時 10月16日(土) 19:00~20:30 *天候不良時は中止
場所 子ども科学館前集合 講師 中津川市教員・教員OB
定員 先着20名 受付 9月18日(土) 9:30~
*参加費無料、どなたでも参加できます。(小学生以下は保護者同伴)

秋の星を観る会II ～部分月食と木星と土星～

月の左側から欠け初め最大食に達し、右下から上に向かつて満月にもどる様子を天体望遠鏡と肉眼で観察します。
木星・土星と秋の星座も観察します。

日時 11月19日(金) 18:00~20:00 *天候不良時は中止
場所 子ども科学館前集合 講師 中津川市教員・教員OB
定員 先着20名 受付 10月23日(土) 9:30~
*参加費無料、どなたでも参加できます。(小学生以下は保護者同伴)

星空観察会 —ふたご座流星群と冬の星座—

鉱物博物館・子ども科学館共同企画

■日時 12月14日(火) 18:30~20:30
■場所 鉱物博物館駐車場 *詳しくは鉱物博物館の教室案内(6ページ)をご覧ください。





石割体験

共催：鉱物博物館友の会

恐竜が絶滅する前にできた石（みかげ石）をプロの道具で割ってみましょう。かたい石があなたの手でまっぴたつ！

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込	その他
11/3 (水・祝)	13:30~14:30	小学生以上	30名	無料	中根石材	当日受付 整理券配布	



森の木の実でリースづくり

植物のツルを使ったリース飾りをつくります。木の実や葉っぱを飾りつければ、自分だけのリースのできあがり。自分でつくったリースを飾って、素敵なクリスマスを迎えましょう。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込	その他
11/21 (日)	10:00~12:00	小4~大人	6名	500円	職員	10/22~11/5 抽選	小3以下は保護者同伴で



川原の石とあそぶ

中津川えほんジャンボリーコラボ企画

絵本作家・村上康成さんの最初の絵本のきっかけとなった原体験の場・付知川の石を拾ってあそびます。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込	その他
11/27 (土)	10:00~12:00	親子	30名	500円	村上康成さん (絵本作家)	10/28~11/11 抽選	アートピア付知集合・解散



石で電波をつかまえる—鉱石ラジオづくり

鉱石ラジオのしくみを学んで、ゲルマニウムラジオを製作します。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込	その他
11/28(日)	10:00~12:00	小5~大人	6名	900円	職員	10/29~11/12 抽選	



星空観察会—ふたご座流星群と冬の星座

鉱物博物館・子ども科学館共同企画

冬の星座とこの頃極大をむかえるふたご座流星群を観察します。この時期、最高に冴えわたる冬の星座を観たり、望遠鏡で冬の星座・星団を観察します。子ども科学館、鉱物博物館どちらでもお申込みいただけます。悪天候等で中止の場合は、当日17時までに各館ウェブサイトでお知らせします。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込	その他
12/14 (火)	18:30~20:30	親子	30名	無料	中津川市教員 教員OB	11/14~ 先着順	持物：懐中電灯、防寒具 マスク 悪天候の場合は中止



絵の具のつぶつぶを感じる

中津川えほんジャンボリーコラボ企画



石から絵の具を作ったり、絵の具粒子（つぶつぶ）のちがいを感じながら色遊びをします。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込	その他
12/18 (土)	13:00~15:00	小学生~大人	12名	500円	本間希代子さん (画家)	11/18~12/2 抽選	



ミニ門松づくり

自分でつくった門松を飾って、お正月を迎えましょう。ミニといっても高さ1mほどの立派な門松です。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込	その他
12/25(土)	9:30~12:00	親子	6組	1,500円	職員	11/26~12/9 抽選	持物：軍手、移植ゴテ 防寒具

中山道歴史資料館

石鏃の材料から分かること

石鏃せきぞくといえば、狩猟に使う矢の先端につける石製の鏃やじりのことですが、日本においては縄文時代以降に出現し、普及しました。全国的な視野でみると石鏃に用いられた石材は様々ですが、中津川市内の事例をみると、黒曜石・下呂石・チャートで作られたものが大多数を占めています。石鏃には硬くて打ち欠きやすい石材が選ばれやすく、黒曜石・下呂石は特に適性が高いといえます。また、こうしたガラス質の石材の他にチャートが好んで用いられるのは、東海地方の他地域でもよく見られる特徴です。長野県に産地を持つ黒曜石や飛騨地方南部に産地を持つ下呂石は搬入品に頼る他ないために次善の石材として選ばれたか、チャートの持つ粘りに適性が見出されたものと考えられます。

一方、市内で見つかった石鏃の中でも珍しいものにあげられるのは、水晶製の石鏃です。丈夫さの面言えば水晶にはガラスや鋼鉄に傷がつけられる程の硬さがありますが、逆に硬すぎて打ち欠くことが容易では

なく、写真で紹介したような形へ加工するには想像を絶する労力を要します。他に石材がないわけでもないのに、それほどの労力をかけて製作した石鏃を一回性の狩猟に使ったとは考えにくいことから、水晶で作られた石鏃には、祭祀・儀礼的な用途など、労力相応の役割が存在した可能性があります。



現在中山道歴史資料館で展示中の縄文時代の水晶製石鏃
(中津川市鉱物博物館蔵 [EA97095126])

(熊崎)

苗木遠山史料館

二つの「流鏝馬図」を比べる

苗木遠山史料館には、文政9(1826)年8月に並松馬場で行われた「流鏝馬図」(霞上景山画 個人蔵)が展示されていますが、このほどある資料館から、「流鏝馬図」を入手したが、遠山友寿秘蔵と木箱の蓋裏に記入されている」と問い合わせがありました。そこには「元文三年二月九日 竹千代君御誕生御祝儀により高田馬場で神事興行 射手(以下16名列記)」とあります。文化4(1807)年に騎射のため、馬術高家の小笠原家入門した11代藩主遠山友寿が、翌5年に師範の小笠原家から拝借して流鏝馬図を模写したものと判りました。原画(鈴木長温画)は小笠原家が高田馬場で公式に行った最初の流鏝馬を描いたもので、いわば小笠原流の作法を図式化したもののように見えます。88年後に催された苗木の「流鏝馬図」と比較すると、射手と馬の姿の多くが同形であることが分かります。ただし、顔も服装も馬も外見は異なります。動くものを描くことは難しいため、苗木の流鏝馬を描いた霞上は、現場でイメージを描きながら、実際には小笠原流作法の動く基本図を土台にして、苗木の人物と馬をそこに当てはめたのではないかと推察されます。こうした画法が認められていたのでしょうか。(身びいきではありますが、射手の動きと表情は霞上の方が緊迫感があり、味があ



流鏝馬図(霞上景山画)

るように感じられます。)

なお、友寿秘蔵の画(軸装10m)が流出するとは考えにくく、苗木の流鏝馬開催の半年後、文政10(1827)年4月に友寿の長女が尾張の下条家に嫁いだこと、その直前に流鏝馬の図が苗木で出来たことを考え合わせると、秘蔵だった原図を嫁入り道具に加えたのではないかと推察できます。流鏝馬は祈願や祝儀の神事として開催されました。元文3(1738)年には、将軍吉宗の嫡男家治誕生の祝儀に、文政9年には苗木で藩主友寿の厄払いの祈願として催しました。嫁入り道具には長女の結婚生活安寧への祈願が込められていたのではないのでしょうか。

(千早)

文化の日入館無料デーのご案内

中津川市の博物館では、11月3日（水・文化の日）の入館を無料とします。対象施設は、苗木遠山史料館・中山道歴史資料館・子ども科学館・鉱物博物館・東山魁夷心の旅路館・熊谷榎つけちギャラリーの6館です。各館で催しも予定しています。

■苗木遠山史料館
秋のクイズラリー



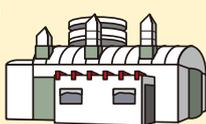
■中山道歴史資料館
中山道歴史クイズ
(小中学生対象
全問正解者に粗品贈呈)



■鉱物博物館
石割体験・水晶さがし



■子ども科学館
ミニ科学工作まつり(午前中)
ミニプラネタリウム上映
お子さん全員に手作りの
おみやげプレゼント



■東山魁夷心の旅路館
ポスタープレゼント
(先着30名)



*催しは予定です。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、変更・中止になる場合があります。
*催しの中には有料のものや開催時間の限られているものがございますので、詳しくは各館にお問い合わせください。



鉱物博物館

乳幼児親子向けおさんぽカード配布中

鉱物博物館では、乳幼児の親子向けに「夜明けの森 はじめのいっぽ おさんぽカード」を配布しています。

カードには、夜明けの森を親子で楽しんでいただけるようなテーマや遊び、ヒントなどが載っています。テーマは1~2ヶ月ごとにかわる予定です。

カードを持って、お散歩に出かけてみませんか。



おさんぽカード



6月のあそび「いしころちゃんとおさんぽ」で遊びました

寄贈を受けました

2021年6月~2021年8月受贈分

苗木遠山史料館

原 隆 裕 様 甲冑ほか13点

鉱物博物館

小 畑 豊 実 様 鉱物標本2点

下 坂 康 哉 様 岩石・鉱物標本83点

ありがとうございました。

休
館
日

10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

11月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

□ 東山魁夷心の旅路館休館日 ■ その他4館の休館日 ※子ども科学館のみ11月2日(火)は16:00閉館

熊谷榎つけちギャラリーは金・土・日および国民の祝休日のみ開館

*年末年始休館日のお知らせ 12月26日(日)から1月5日(水)まで全館休館

中津川市博物館

夜明けの森きらめきパーク
中津川市鉱物博物館

〒508-0101 中津川市苗木639番地の15
JR中津川駅からバス「夜明けの森」下車徒歩約40分
FAX 0573-67-2191

☎ 0573-67-2110 <http://mineral.n-muse.jp>

わくわくドーム
中津川市子ども科学館

〒508-0011 中津川市駒場1657番地の1
JR中津川駅から徒歩約20分
FAX 0573-66-9171

☎ 0573-66-9090 <http://kodomo.n-muse.jp>

苗木城跡歴史の広場
中津川市苗木遠山史料館

〒508-0101 中津川市苗木2897番地の2
JR中津川駅からバス「苗木」下車徒歩約20分
FAX 0573-66-9290

☎ 0573-66-8181 <http://naegi-toyama.n-muse.jp>

中津川宿を中心とした歴史の旅

中津川市中山道歴史資料館

〒508-0041 中津川市本町2丁目2番21号
JR中津川駅から徒歩約10分
FAX 0573-66-7021

☎ 0573-66-6888 <http://nakasendo.n-muse.jp>

木曾谷に抱かれた美術館

中津川市東山魁夷心の旅路館

〒508-0501 中津川市山口1番地15
中央自動車道「中津川IC」から車で約25分「道の駅隣内」
FAX 0573-75-5225

☎ 0573-75-5222 <http://kaii.n-muse.jp>

山と青川の小さな美術館

熊谷榎つけちギャラリー

〒508-0351 中津川市付知町4956番地の52
(アートピア付知交芸プラザ内)
中央自動車道「中津川IC」から車で約40分

☎ 0573-82-4911 <http://www.kaya-kumagai.jp>

中津川市博物館だより Vol.22, No. 3
恵那山 2021年10月発行

編集 中津川市鉱物博物館
〒508-0101 岐阜県中津川市苗木639-15
TEL:0573-67-2110 / FAX:0573-67-2191